

都筑ヶ丘住宅自治会防災訓練 (安否確認プレート掲示訓練)のお知らせ

横浜市は震度6弱以上の地震発生確率が今後30年で82%です。火災や大震災時には訓練以上の事は出来ません。一人でも多くの会員の命を救う為、全員が訓練に参加しましょう。

今年はコロナウィルス感染拡大防止のため、集合しての訓練は行わず、安否確認プレート掲示訓練のみを実施いたします。

日時 令和2年9月13日(日) 午前8時30分~9時30分

8時30分 災害発生

家庭防災員の笛の合図

各家庭にて、門扉など見やすい場所に安否確認プレートを掲示

(当日掲示の出来ないご家庭は、事前に家庭防災員さんへ連絡をしてください)

9時00分までに

家庭防災員は掲示状況を確認し、安否確認チェックシートに記入

家庭防災員は災害対策本部(都筑ヶ丘自治会館)に確認結果を報告

9時30分以降

各家庭の安否確認プレートの取り込み



安否確認プレートの使用方法の訂正

2月の会報で、避難時にプレートの裏側に避難場所を記載するようにお願いしましたが、不在である事がわかってしまい、空き巣の被害に遭う危険性が報告されました。**避難場所の記載は中止してください。**

災害伝言ダイヤルを利用するか、玄関内側に記載をお願いします。

支援物資を配給する為、自治会の災害対策本部には、避難場所をご連絡下さい。

安否確認プレートを掲示する目的

無事な人がプレートを掲示することで、支援の必要なご家庭を素早く特定できる利点があります。

災害時、ご近所の掲示の無いご家庭への、声掛け、可能な限りの救助をお願いします。

救助用工具は、第一公園 防災器具収納庫に保管されています。

災害時のコロナ対策

避難先での感染防止のため、災害時の非常用持ち出し袋に、コロナ対策品(マスク、消毒液等)の追加をお願いします。また、感染対策のために避難所の収容人数が激減しますので、安全が確認できる場合は在宅避難ができるよう、ご自宅の地震対策や水・食糧・非常用トイレなどの備蓄を改めてお願いします。